



# 日貨労働千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

93.11.30 No. 3902

# 年末手当超低額回答弾劾!

貨物社

11/26

# 日貨労働の即日妥結を許さないぞ!

一月二六日、貨物会社は年末手当について二・六カ月という超低額回答を示した。

またその超低額回答に対し、JR総連日貨労働、鉄産労働は即日妥結した。われわれは、この貨物会社の超低額回答と、日貨労働・鉄産労働の即日妥結を断じて許すことはできない。

この間、貨物会社は、長期不況、夏の奥尻島地震、大雨・台風などの減収を理由に、棚橋社長を本部長とする「緊急経営施策推進」を設置し、ことさらに「経営危機」を煽り立ててきた。また、一部の経営側職制は、「年末手当『二・五カ月』など出せる訳がない」とがなりたてていたのである。

そうした経営の危機煽りに対し、JR総連はあらかじめ屈服し、年末手当要求に際し、「東三・四カ月、貨物三・二カ月」と自ら格差要求を行ない、鉄産労働は高飛車な会社の姿勢に屈服し

	夏季	年 末	計
北海道	2. 5	2. 6 5	(5. 3 5) 5. 1 5
東日本	2. 6	3. 1 5	(5. 7 5) 5. 7 5
東 海	2. 7	2. 9	(5. 6) 5. 6
西日本	2. 8	2. 8	(5. 6) 5. 6
四 国	2. 7	2. 7	(5. 5) 5. 4
九 州	2. 6 5	2. 6 5	(5. 4 5) 5. 3
貨 物	2. 5	2. 6	(5. 1) 5. 1

※ ( ) 内は、昨年(去年)の年間支給月数

JR総連日貨労働とともに即日妥結をしたのである。

経営危機煽りなど現場労働者には何の責任もない

また、許せないことに別表のとおり、JR各社のうち貨物の年末手当及び年間の手当のトータルは一番低い率となっている。

貨物会社は、三島会社のように経営安定基金の補填により成り立っている訳ではない。独立採算制となっており、合理性の無い、全く不当な内容なのだ。そもそも経営危機など現場の一線で働く労働者には、何の関係もないことなのだ。それより現場では、深夜に集中する貨物輸送業務を無事故で行なうために、それこそ体を削りながら夜を徹して働き、自らの持ち場の責任を十二分に果たしているのである。

JR体制打倒の闘いに全力を

分割・民営化は、国鉄労働者に差別



## 貨物年末手当回答

(二月二六日)

二・六カ月、二月一〇日支給

と分断を持ち込んだ。6年半前までは、同じ国鉄労働者であり、当然にも貨物・旅客を問わず同一の賃金体系だったのだ。それが昨年来大幅な格差が持ち込まれたのである。われわれは、怒りに堪えない。

分割・民営化の最大の狙いは、国鉄労働運動の解体とそのため労働者の分断にあった。われわれは、その狙いを打ち砕くために、労働者同士の鉄の団結と連帯をかちとろう! とりわけ旅客の組合員は、貨物の組合員の苦闘に応え、貨物の組合員の立場にたつてJR体制打倒の闘いの最先頭に立つことを決意しよう!

われわれは、貨物会社の年末手当超低額回答と日貨労働・鉄産労働の即日妥結を徹底的に弾劾する。

一一・三〇―一二・一スト断固貫徹! 一二・五清算事業団闘争勝利! 全国労働者集会の成功を! 来年冒頭からの動労千葉全国地域集会の成功を!

全組合員は怒りの反撃を開始しよう

日刊三九七の本文四行目からの「すでに日本は、完全失業者一万六千、『企業内失業者』のレッテルを貼られた労働者が二万、そして細川政権の進める『規制緩和』政策によって二万二千が失業するといわれている。」は、「完全失業者一六〇万、『企業内失業者』が二〇〇万、そして、『規制緩和』によって三〇〇万が失業するといわれている。」の間違いでした。訂正致します。